ご家族への説明資料

深部静脈血栓症・肺塞栓の予防について

血のかたまり（血栓）ができるのを防ぐための
方法について、ご説明します。

静岡県立こども病院

血栓ができる理由

下半身の静脈の流れが悪くなると、血栓ができやすくなります

次のような場合に、血栓ができやすいことが知られています。

手術中・手術後

長く横になっている

（長期臥床）

血栓ができやすい体質

（血栓性素因）

血栓で起こる病気

血栓がどこにあるかで、2つに分かれます

深部静脈血栓症

血栓が**下半身にとどまっている**状態です。

足がむくむ、赤く腫れて痛む、などの症状が出ます。

肺塞栓症

血栓が血液に乗って運ばれ、**肺の動脈に届いた**状態です。

急に息が苦しくなる、血圧が下がるなど、命に関わることがあります。

予防の方法

患者さんに合った方法で予防します

弾性ストッキング

足に、締めつけのあるストッキングをはきます。

空気マッサージ

足に巻いた器具に、空気を送ったり抜いたりしてマッサージします（間欠的空気マッサージ）。

血を固まりにくくする注射

抗凝固剤（ヘパリン）を使います。

合併症：手術での出血量が増える、ヘパリン関連性血小板減少症

同意について

ご納得いただけたら、同意書にご署名ください

予防の必要性や合併症などについて説明を受け、ご了解いただけたら、ご家族（代諾者）がご署名ください。

わからないことや心配なことは、どんなことでも担当医にお尋ねください。